

1. 法人基本情報

(1)都道府県区分 20 長野県	(2)市町村区分 217 佐久市	(3)所轄庁区分 20217	(4)法人番号 7100005002999	(5)法人区分 01 一般法人	(6)活動状況 01 運営中
(7)法人の名称 社会福祉法人からし種の会					
(8)主たる事務所の住所 長野県 佐久市 八幡字向原1115-67					
(9)主たる事務所の電話番号 0267-58-2244		(10)主たる事務所のFAX番号 0267-58-3996		(11)従たる事務所の有無 2 無	
(12)従たる事務所の住所					
(13)法人のホームページURL http://www.janis.or.jp/users/karashi/			(14)法人のメールアドレス karashi@janis.or.jp		
(15)法人の設立認可年月日 昭和63年3月17日		(16)法人の設立登記年月日 昭和63年3月18日			

2. 当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員 7名以上9名以下	(2)評議員の現員 7	(3-6)評議員全員の報酬等の総額(前会計年度実績)(円) 162,010		
(3-1)評議員の氏名	(3-3)評議員の任期	(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5)他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数
(3-2)評議員の職業				
飯塚ミチ子 元保育士	H29.4.1 ~ R3年度 定時評議員会最終時	2 無	2 無	1
金井志希子 元市職員	H29.4.1 ~ R3年度 定時評議員会最終時	2 無	2 無	1
島田 忠 サービスマン	H29.4.1 ~ R3年度 定時評議員会最終時	2 無	2 無	1
根澤 茂 元市職員	H30.4.1 ~ R3年度 定時評議員会最終時	2 無	2 無	1
柳澤重也 元市議	H29.4.1 ~ R3年度 定時評議員会最終時	2 無	2 無	1
山浦三男 元社協	H29.4.1 ~ R3年度 定時評議員会最終時	2 無	2 無	1
山田啓顕 弁護士	H30.4.1 ~ R3年度 定時評議員会最終時	2 無	2 無	1

3. 当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員 6名以上8名以下	(2)理事の現員 6	(3-12)理事全員の報酬等の総額(前会計年度実績)(円) 945,540	2 特例無			
(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職(注)	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業	(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況
	(3-8)理事の任期		(3-9)理事要件の区分別該当状況	(3-10)各理事と親族等特殊関係にある者の有無	(3-11)理事報酬等の支給形態	(3-13)前会計年度における理事会への出席回数
的場正芳	1 理事長 R1.6.8 ~ R3年度 定時評議員会最終時	平成28年5月26日	2 非常勤	令和1年6月8日	法人理事長	2 無
小林眞浩	3 その他理事 R1.6.8 ~ R3年度 定時評議員会最終時		1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	令和1年6月8日	元緑の牧場学園施設長	2 無
篠原和吉	3 その他理事 R1.6.8 ~ R3年度 定時評議員会最終時		2 非常勤	令和1年6月8日	元商工会	2 無
白土一郎	3 その他理事 R1.6.8 ~ R3年度 定時評議員会最終時		2 非常勤	令和1年6月8日	東京施保連代表幹事	2 無
平野性一郎	3 その他理事 R1.6.8 ~ R3年度 定時評議員会最終時		1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	令和1年6月8日	元銀行員	2 無
廣田典昭	3 その他理事 R1.6.8 ~ R3年度 定時評議員会最終時		2 事業区域における福祉に関する実情に通じている者	令和1年6月8日	緑の牧場学園施設長	2 無
			1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者			3 職員給与のみ支給

(注)「(3-2)理事の役職」のうち、「理事長」とは、社会福祉法45条の13第3項で規定する理事長(会長等の他の役職名を使用している法人がある。)である。「業務執行理事」とは、社会福祉法45条の16第2項第2号で規定する業務執行理事(常務理事等の他の役職名を使用している法人がある。)である。

4. 当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員 2	(2)監事の現員 2	(3-6)監事全員の報酬等の総額(前会計年度実績)(円) 210,610	
(3-1)監事の氏名	(3-2)①監事の職業	(3-2)②監事の所轄庁からの再就職状況	(3-3)監事選任の評議員会議決年月日
	(3-4)監事の任期	(3-5)監事要件の区分別該当状況	(3-7)前会計年度における理事会への出席回数
斎藤健二	友の会(後援会)会長 R1.6.8 ~ R3年度 定時評議員会最終時	2 無	令和1年6月8日
両澤 透	税理士法人両澤 事務長 R1.6.8 ~ R3年度 定時評議員会最終時	3 社会福祉事業に識見を有する者(その他)	6
		2 無	令和1年6月8日
		6 財務管理に識見を有する者(その他)	6

5. 前会計年度・当会計年度における会計監査人の状況

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(1-2)前会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)	(1-3)前年度決算にかかる定時評議員会への出席の有無	(2-1)当会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(2-2)当会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)
------------------------------------	---------------------------	-----------------------------	------------------------------------	---------------------------

6. 当該会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の人数	①常勤専従者の実数 0	②常勤兼務者の実数 0	③非常勤者の実数 0
(2)施設・事業所職員の人数	①常勤専従者の実数 51	②常勤兼務者の実数 0	③非常勤者の実数 21
	常勤換算数	常勤換算数	常勤換算数 7.4

7. 前会計年度に実施した評議員会の状況

(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会計監査人別の出席者数 評議員 理事 監事 会計監査人	(3)評議員会ごとの決議事項 1/4
---------------------	--	-----------------------

令和2年6月8日	7	2	(書面決議) ①決算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び財産目録に関する件 ②定款の変更に関する件 ③社会福祉充実計画に関する件
----------	---	---	---

(4)うち開催を省略した回数 0

8. 前会計年度に実施した理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別の出席者数		(3)理事会ごとの決議事項
	理事	監事	
令和2年6月3日	6	2	(書面決議) ①令和1年度事業報告書及び決算書に関する件 ②社会福祉充実計画(案)に関する件 ③男性棟屋根修繕工事入札・発注条件(案)に関する件 ④令和1年度職員評価(案)に関する件
令和2年8月27日	6	2	(書面決議) ①障がい者支援施設緑の牧場学園本館屋根大規模修繕工事入札経過の確認及び契約内容決定の件
令和2年10月20日	6	2	(書面決議) ①障がい者支援施設緑の牧場学園本館屋根大規模修繕工事入札経過の確認及び契約内容決定の件
令和2年12月19日	6	2	①令和2年度補正予算(案)について ②新型コロナウイルス感染症対策等に関する補助事業について ③社会福祉法人からし種の会中長期計画について ④本館屋根大規模修繕工事法人検査 ⑤その他
令和3年3月20日	4	2	①令和2年度補正予算について(案)について ②令和3年度事業計画について (a) 事業計画書について (b) 諸規定見直しについて (c) 施設整備について (d) 利用契約書について (e) 人事について (f) 職員定期昇給について (g) 予算について ③その他 ④その他

(4)うち開催を省略した回数 0

9. 前会計年度に実施した監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名	齋藤健二 両澤 透
(2)監査報告により求められた改善すべき事項	①不正請求が起こらないように、複数チェック体制など内部統制に沿った運用を継続していくこと。 ②事故件数のなかで転倒事故が多くの割合を占めていることから、様々な転倒防止対策を積極的に取り入れて事故件数の減少につなげること。 また、事故防止に対して職員及び職場全体の意識向上を図ること。 ③新任職員に対して、中間層職員を中心に指導する仕組みは有効である。 職員が長く定着するように世情に合った働き方や職場環境を整えること。 ④利用者の預り金管理について、公私の区別をしっかりと分けて適正な管理を維持していくこと。 ⑤ハラスメント行為の防止について、職員の徹底した意識改革を行うこと。 ⑥感染症対策について、あらゆる場面を想定して最大限の対応が取れるよう常に備えを怠らないこと。
(3)監査報告により求められた改善すべき事項に対する対応	①請求業務、利用者預り金の管理等、規程に沿った運用をしていく。特定の職員に業務が集中しないように複数体制、チェック体制を維持していく。 ②平成30年度の比で、集計上事故報告32%、ヒヤリハット19%の減少がみられた。 しかしながら、事故報告内における転倒事故は全体の29%と依然多い。転倒対策として転倒防止ベルト、観察カメラを導入した。引き続き知恵を出し合って事故予防・減少に努める。 ③新任職員に対してメンター、チューターによる2名体制で初任者研修を進めている。 キャリアパスや支援マニュアルの見直し作業を通して、職員が働きやすい環境を整える。 また職員からの提案機会を活用する。 ④利用者購入品の検品や年5回の保護者の方に残高及び証拠書類のチェックをしていただいている。また、毎月末の預金残高を保護者に送付している。 ⑤令和2年度6月1日より、ハラスメント防止対策が強化されることから、研修機会を設けて職員の意思の向上につなげる。 ⑥感染症対策に関する研修機会を定期的に設けて備える意識を職員全員で共有する。 BCP体制（事業継続計画）等対応方法を明確に周知しておく。

10. 前会計年度に実施した会計監査(会計監査人による監査に準ずる監査を含む)の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分

11. 前会計年度における事業等の概要 - (1)社会福祉事業の実施状況

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称				②事業所の名称				
		③事業所の所在地					④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位の定員	⑧年間(4月~3月)利用者延べ総数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)									
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積			
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) 2743 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)			
社会福祉法	00000001	本部経理区分	社会福祉法人 からし種の会 本部								

001	社会福祉法人からし種の会	長野県 佐久市	3 自己所有	3 自己所有	昭和63年3月17日	0	0
		ア建設費				0	
		イ大規模修繕					
001	社会福祉法人からし種の会	01040402 障害者支援施設（生活介護）	障害者支援施設 緑の牧場学園（生活介護）		昭和63年5月1日	55	14,909
		長野県 佐久市	3 自己所有	3 自己所有			
		ア建設費			昭和63年3月31日	43,570,000	126,983,000
		イ大規模修繕				92,700,000	263,253,000
001	社会福祉法人からし種の会	01040401 障害者支援施設（施設入所支援）	障害者支援施設 緑の牧場学園（施設入所支援）		昭和63年5月1日	50	17,974
		長野県 佐久市	3 自己所有	3 自己所有			
		ア建設費				0	
		イ大規模修繕					
001	社会福祉法人からし種の会	02130114 障害福祉サービス事業（共同生活援助）	障害福祉サービス事業所		平成15年4月1日	22	8,614
		長野県 佐久市	3 自己所有	3 自己所有			
		ア建設費			平成21年3月20日	54,289,000	15,000,000
		イ大規模修繕				69,289,000	347,000
001	社会福祉法人からし種の会	02130107 障害福祉サービス事業（短期入所）	緑の牧場学園短期入所・こまき寮短期入所・GHLおなだ短期入所		平成15年4月1日	3	109
		長野県 佐久市	3 自己所有	3 自己所有			
		ア建設費				0	
		イ大規模修繕					
001	社会福祉法人からし種の会	02130303 計画相談支援	緑の牧場学園相談支援事業所		平成24年12月1日	0	171
		長野県 佐久市	3 自己所有	3 自己所有			
		ア建設費				0	
		イ大規模修繕					

1.1. 前会計年度における事業等の概要 - (2)公益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称		②事業所の名称				
		③事業所の所在地			④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)							
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積	
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)	

1.1. 前会計年度における事業等の概要 - (3)収益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称		②事業所の名称				
		③事業所の所在地			④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)
		⑨社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)							
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積	
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)	

1.1. 前会計年度における事業等の概要 - (4)備考

--	--	--	--	--	--	--	--

11-2. 地域における公益的な取組(地域公益事業(再掲)含む)

①取組類型コード分類	②取組の名称	③取組の実施場所(区域)
	④取組内容	

1.2. 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況

(社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません)

(1) 社会福祉充実残額の総額(円)	57,580,000
(2) 社会福祉充実計画における計画額(計画期間中の総額)	
①社会福祉事業又は公益事業(社会福祉事業に類する小規模事業)(円)	57,580,000
②地域公益事業(円)	0
③公益事業(円)	0
④合計額(①+②+③)(円)	57,580,000
(3) 社会福祉充実残額の前年度の投資実績額	
①社会福祉事業又は公益事業(社会福祉事業に類する小規模事業)(円)	1,984,600
②地域公益事業(円)	0
③公益事業(円)	0
④合計額(①+②+③)(円)	1,984,600
(4) 社会福祉充実計画の実施期間	令和3年10月1日 ~ 令和6年3月31日

1.3. 透明性の確保に向けた取組状況

(1)積極的な情報公表への取組

①任意事項の公表の有無

②事業報告	1 有
③財産目録	1 有
④事業計画書	1 有
⑤第三者評価結果	1 有
⑥苦情処理結果	1 有
⑦監事監査結果	1 有
⑧附属明細書	2 無

(2)前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況

①事業運営に係る公費(円)	415,628,367
②施設・設備に係る公費(円)	40,333,940
③国庫補助金等特別積立金取崩累計額(円)	187,029,700

(3)福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について

施設名	直近の受審年度
-----	---------

緑の牧場学園	2019
障害福祉サービス事業所（グループホーム）	2019

14. ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1) 会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況

- ① 実施者の区分
- ② 実施者の氏名（法人の場合は法人名）
- ③ 業務内容
- ④ 費用〔年額〕（円）

(2) 法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況

- ① 所轄庁から求められた改善事項
- ② 実施した改善内容

15. その他

退職手当制度の加入状況等（複数回答可）

① 社会福祉施設職員等退職手当共済制度（（独）福祉医療機構）に加入	1 有
② 中小企業退職金共済制度（（独）勤労者退職金共済機構）に加入	2 無
③ 特定退職金共済制度（商工会議所）に加入	2 無
④ 都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間の社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入	1 有
⑤ その他の退職手当制度に加入（具体的に：●●●）	
⑥ 法人独自で退職手当制度を整備	2 無
⑦ 退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない	2 無